

1. 外部評価軽減要件

事業所番号	2375700693
事業所名	グループホーム「よつ葉」

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の組合に加入し、回覧板を通じて交流している。毎年南知多町文化展に利用者の作品を出展し、見学に出向いている。認知症フォーラム開催の手伝いや、地域の清掃活動、防災訓練の参加等、地域活動に貢献している。地域住民とは散歩時に挨拶を交わす関係であり、地域に根差している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 推進会議は偶数月に開催し、役場職員、民生委員、利用者、家族、老人会会長がメンバーとして運用している。相互に活発な意見交換の場として活用され、施設避難訓練後の報告の際には、避難経路のアドバイスが得られ、見直しされた。推進会議での意見や要望は、運営に反映しサービス向上に繋げる体制を整えている。 コロナ禍における会議は書面にて実施している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 役場の保険介護課担当者とは、何かあれば電話や直接出向いて相談できる関係性を築いている。新型コロナ対策での相談は世情に応じて相談や確認をしている。 認知症協議会のメンバーとして、開催時には参加し、同業者との協働関係を築いている。 市町村主催の研修では、コロナ禍でのズームを使用した研修に参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱を設置している。2か月毎にホーム便りの発行や、毎月個別に報告書を作成し、日常の様子を伝えている。状況に応じ、電話やライン、直接会って話をする機会を設け、家族との関係性を深めている。 施設イベントに家族を招き、運営の手伝い協力が得られ協働関係を築いている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総 合 評 価		○

- ① 別紙４の「１ 自己評価及び外部評価」及び「２ 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙４の「１ 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	<p>(例示)</p> <p>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</p> <p>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</p>
3. 運営推進会議を活かした取り組み	<p>(例示)</p> <p>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。</p> <p>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。</p>
4. 市町村との連携	<p>(例示)</p> <p>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</p> <p>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</p>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	<p>(例示)</p> <p>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。</p> <p>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</p> <p>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。</p>

【過去の軽減要件確認状況】

[illegible]